

# 地域産業の国際展開を牽引するヴァンガード・エンジニア育成プログラム

実施体制

## NaDeC (Nagaoka Delta Cone) 構想

長岡の三角錐：半径8km内に集積する3大学1高専が連携



長岡市と3大学1高専の包括連携協定

### 未来を創る教育文化のまち「長岡」

明治 米百俵で未来を創った-小林虎三郎  
昭和 「やってみせ」、「男の修行」-山本五十六  
平成 ヴァンガード・エンジニアの育成へ

## 長岡市

長岡版総合戦略：長岡リジュベネーション 戦略5 交流

長岡の歴史、文化、自然、特産品を、広く国内外に情報発信し、「長岡ファン」を増やすことで、ひと・モノ・情報の交流を拡大

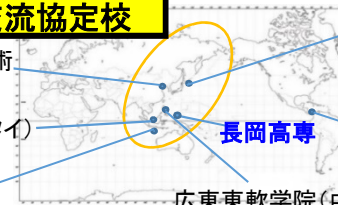
地域産業界

金融機関

地元報道機関

## 海外学術交流協定校

モンゴル工業技術大学(モンゴル)  
泰日工業大学(タイ)  
ADTEC Melaka校(マレーシア)



ロシア国立極東交通大学(ロシア)  
グアナファト大学(メキシコ)  
広東東軟学院(中国)

取組内容・目的

地域産業牽引型グローバル人材育成プログラム

NaDeCの教育リソースを有機的に結合⇒「長岡アイデンティティ」「長岡ファン」の醸成

### エキスパートコース

(専攻科1,2年 定員：5名/学年)

専後	グローバル・ディベート
2年前	実用英語(必修化)
専後	グローバル・ディベート
1年前	総合英語(必修化)

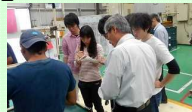
### グローバル・ディベート

- 英語でロジカルな議論を展開できるディベート技術の修得。
- 地域の長岡&海外を議論：長岡アイデンティティ確立と異文化理解を促す。



### グローバルPBLⅡ：海外派遣先で実施

- 協定校の学生と混成チームでJSCOOPを実施(地域企業、現地の課題に取り組む)
- グローバル思考を養成
- 英語ディベートの素地を育成。



### グローバルPBLⅠ：長岡で実施

- 長岡3大学と海外協定校の学生を加えた混成チームでJSCOOPを実施。
- 国際感覚の涵養：長岡アイデンティティ確立
- 協定校の学生を長岡ファンにする。



### ベーシックコース

(本科4,5年 定員：25名/学年)

専後	グローバルPBLⅡ
5年前	英語特講A,B(必修化)
専後	グローバルPBLⅠ
4年前	

工程表

H29 7月 ～	(FY29-1) プログラム立案 (Plan) 新規開設科目「グローバルPBLⅠ、Ⅱ」、「グローバル・ディベート」の教育内容、実施体制を検討
H29 10月 ～	(FY29-2) プログラム試行 (Do) ・「グローバルPBLⅠ、Ⅱ」の演習室(図書館グループ学習室)を整備 ・「グローバルPBLⅠ、Ⅱ」、「グローバル・ディベート」を試行(NaDeC、海外学術交流協定校との連携) ・単位認定要件、コース修了認定要件を整備
H30 1月 ～	(FY29-3) プログラム評価 (Check)、改善 (Action) ・成果指標到達度の確認 ・学内評価委員会、外部有識者会議から評価を受ける ・プログラム改善案を検討
H30 4月 ～ H31 3月	(FY30) プログラム再「立案、実践、評価、改善」(PDCA) ・プログラムの「異分野・異文化交流」への拡大：①協定校の新規開拓、②対象を教員&地域の中学校へ拡大、etc ・本校教育課程への再編：「長岡アイデンティティ」を更に涵養する教育への展開(NaDeCによる連携) ・成果のまとめ

成果指標

- 課題解決型研修に関する授業科目の整備に向けた教材開発：1件(H28)→3件(H30)
- 課題解決型研修に関する成果発表の件数：0件(H28)→2件(H30)
- 課題解決型研修の参加学生数：11名(H28)→50名(H30)

今後の展開

### 第4期中期目標期間への展開(見込み)

平成29年度“KOSEN(高専)4.0”イニシアティブ採択事業「長岡リジュベネーション」に立脚したNaDeCアントレプレナーの育成」と有機的に融合した事業に発展させ、地域産業を“創出、加速、世界展開”する次世代人材育成のプラットフォームを構築する。